



## 2024年3月期 第3四半期決算短信(日本基準)(連結)

2024年2月8日

上場会社名 株式会社今仙電機製作所  
コード番号 7266 URL <https://www.imasen.co.jp/>  
代表者 (役職名) 代表取締役社長執行役員 (氏名) 櫻井孝充  
問合せ先責任者 (役職名) 執行役員 (氏名) 井上達嗣  
四半期報告書提出予定日 2024年2月9日  
配当支払開始予定日  
四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無  
四半期決算説明会開催の有無 : 無

上場取引所 東名  
TEL 0568-67-1211

(百万円未満切捨て)

### 1. 2024年3月期第3四半期の連結業績(2023年4月1日～2023年12月31日)

#### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年3月期第3四半期	73,313	1.2	210		328	47.7	972	
2023年3月期第3四半期	74,210	16.9	572		628	10.0	278	

(注) 包括利益 2024年3月期第3四半期 1,022百万円 (55.3%) 2023年3月期第3四半期 2,286百万円 (251.5%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2024年3月期第3四半期	44.12	
2023年3月期第3四半期	12.14	

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2024年3月期第3四半期	82,609	49,186	59.1	2,228.27
2023年3月期	82,903	48,887	58.5	2,159.80

(参考) 自己資本 2024年3月期第3四半期 48,782百万円 2023年3月期 48,510百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2023年3月期		7.50		7.50	15.00
2024年3月期		6.00			
2024年3月期(予想)				6.00	12.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 有

### 3. 2024年3月期の連結業績予想(2023年4月1日～2024年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	100,600	0.9	70		500		920		41.72

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無  
新規 社 (社名) 、 除外 社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示  
会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無  
以外の会計方針の変更 : 無  
会計上の見積りの変更 : 無  
修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2024年3月期3Q	23,475,352 株	2023年3月期	23,475,352 株
期末自己株式数	2024年3月期3Q	1,582,748 株	2023年3月期	1,014,557 株
期中平均株式数(四半期累計)	2024年3月期3Q	22,050,405 株	2023年3月期3Q	22,988,456 株

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(会計方針の変更)	9
(セグメント情報)	10
(重要な後発事象)	10

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、昨年5月に新型コロナウイルス感染症が5類感染症に移行したことにより緩やかな持ち直しの動きが継続しているものの、ウクライナ情勢や中東紛争によるエネルギー価格の高騰、円安進行による物価上昇、長期化するインフレと各国での金融引き締め等の影響により、先行き不透明な状況が続いております。

当社グループの主要事業分野であります自動車関連業界におきましては、半導体供給不足の緩和により生産活動が徐々に回復しつつあるなか、中国におけるNEV市場拡大に伴う競争激化、原材料価格の高騰が続いており厳しい経営環境にあります。

当第3四半期連結累計期間におきましては、売上高は73,313百万円（前年同期比1.2%減）、営業損失は210百万円（前年同期は572百万円の損失）、経常利益は328百万円（前年同期比47.7%減）、親会社株主に帰属する四半期純損失は972百万円（前年同期は278百万円の損失）となりました。

セグメントごとの経営成績は、次のとおりであります。

#### (a) 日本

売上高は30,310百万円（前年同期比0.4%増）となりましたが、材料価格高騰の影響により営業損失は399百万円（前年同期は428百万円の利益）となりました。

#### (b) 北米

為替影響により売上高は21,225百万円（前年同期比6.1%増）、前年同期に発生した港湾問題による輸送コストが解消したことにより損失幅は縮小したものの、賃金上昇や人員不足等の影響により営業損失は1,148百万円（前年同期は2,062百万円の損失）となりました。

#### (c) アジア

中国における自動車生産台数が減少したことにより、売上高は21,777百万円（前年同期比9.4%減）、営業利益は1,058百万円（前年同期比14.1%減）となりました。

### (2) 財政状態に関する説明

#### ①資産、負債及び純資産の状況

##### (イ) 資産

当第3四半期末における総資産は、82,609百万円（前期末比294百万円の減少）となりました。流動資産は、現金及び預金の減少（3,303百万円）、受取手形及び売掛金の増加（856百万円）、電子記録債権の増加（1,243百万円）などにより、53,844百万円（前期末比2,158百万円の減少）、固定資産は、投資その他の資産の増加（1,201百万円）などにより、28,764百万円（前期末比1,864百万円の増加）となりました。

##### (ロ) 負債

当第3四半期末における負債は、33,422百万円（前期末比593百万円の減少）となりました。流動負債は、電子記録債務の増加（1,104百万円）や短期借入金の減少（803百万円）、賞与引当金の減少（491百万円）などにより26,026百万円（前期末比153百万円の減少）、固定負債は7,395百万円（前期末比439百万円の減少）となりました。

##### (ハ) 純資産

当第3四半期末における純資産は、49,186百万円（前期末比299百万円の増加）となりました。

②キャッシュ・フローの状況

当第3四半期連結累計期間において営業活動の結果増加した資金は、411百万円（前年同期は3,346百万円の減少）、投資活動の結果減少した資金は、863百万円（前年同期は1,246百万円の減少）、財務活動の結果減少した資金は、3,349百万円（前年同期は1,139百万円の増加）となりました。

この結果、当第3四半期末の現金及び現金同等物の残高は12,805百万円となりました。

（営業活動によるキャッシュ・フロー）

営業活動によるキャッシュ・フローは、411百万円の増加となりました。これは主として、売上債権の増加額が1,061百万円、法人税等の支払額が699百万円であったものの、減価償却費が2,225百万円、棚卸資産の減少額が1,623百万円であったことによるものであります。

（投資活動によるキャッシュ・フロー）

投資活動によるキャッシュ・フローは、863百万円の減少となりました。これは主として、有形固定資産の取得による支出が1,445百万円であったことによるものであります。

（財務活動によるキャッシュ・フロー）

財務活動によるキャッシュ・フローは、3,349百万円の減少となりました。これは主として、短期借入金の純減額による支出が1,306百万円、長期借入金の返済による支出が1,171百万円であったことによるものであります。

（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

通期の連結業績予想につきましては、2023年5月12日の予想値を修正しております。詳細につきましては、本日開示の「連結業績予想の修正及び期末配当予想に関するお知らせ」をご覧ください。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2023年12月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	17,283	13,980
受取手形及び売掛金	16,420	17,277
電子記録債権	5,462	6,706
棚卸資産	14,765	13,955
その他	2,336	2,178
貸倒引当金	△266	△253
流動資産合計	56,003	53,844
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	6,771	6,719
機械装置及び運搬具(純額)	5,061	5,244
その他(純額)	8,391	8,794
有形固定資産合計	20,224	20,758
無形固定資産		
その他	700	829
無形固定資産合計	700	829
投資その他の資産		
投資有価証券	5,251	5,952
その他	750	1,251
貸倒引当金	△27	△27
投資その他の資産合計	5,975	7,176
固定資産合計	26,900	28,764
資産合計	82,903	82,609
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	10,434	10,051
電子記録債務	4,612	5,716
短期借入金	5,884	5,081
未払法人税等	283	146
賞与引当金	806	314
製品保証引当金	381	79
その他	3,777	4,636
流動負債合計	26,180	26,026
固定負債		
長期借入金	2,516	1,536
退職給付に係る負債	1,652	1,510
その他	3,666	4,349
固定負債合計	7,835	7,395
負債合計	34,016	33,422

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2023年12月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	7,289	7,289
資本剰余金	7,041	7,041
利益剰余金	28,021	26,746
自己株式	△763	△1,135
株主資本合計	41,589	39,942
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	2,002	2,536
為替換算調整勘定	4,783	6,187
退職給付に係る調整累計額	135	116
その他の包括利益累計額合計	6,921	8,840
非支配株主持分	376	404
純資産合計	48,887	49,186
負債純資産合計	82,903	82,609

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書  
 (四半期連結損益計算書)  
 (第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)
売上高	74,210	73,313
売上原価	69,404	67,958
売上総利益	4,806	5,355
販売費及び一般管理費		
荷造運搬費	1,413	1,327
給料手当及び賞与	1,772	1,790
賞与引当金繰入額	64	42
退職給付費用	49	63
減価償却費	117	104
その他	1,962	2,237
販売費及び一般管理費合計	5,378	5,565
営業損失(△)	△572	△210
営業外収益		
受取利息	111	102
受取配当金	185	222
為替差益	927	499
その他	166	149
営業外収益合計	1,391	973
営業外費用		
支払利息	162	300
支払補償費	10	89
その他	18	44
営業外費用合計	191	434
経常利益	628	328
特別利益		
固定資産売却益	25	148
投資有価証券売却益	72	268
特別利益合計	97	416
特別損失		
固定資産処分損	6	16
投資有価証券売却損	—	2
減損損失	—	32
特別退職金	—	966
特別損失合計	6	1,018
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	719	△273
法人税、住民税及び事業税	839	599
法人税等調整額	125	52
法人税等合計	965	651
四半期純損失(△)	△245	△925
非支配株主に帰属する四半期純利益	33	47
親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	△278	△972



(四半期連結包括利益計算書)  
(第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)
四半期純損失(△)	△245	△925
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△111	534
為替換算調整勘定	2,685	1,432
退職給付に係る調整額	△41	△19
その他の包括利益合計	2,531	1,947
四半期包括利益	2,286	1,022
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	2,219	945
非支配株主に係る四半期包括利益	66	76

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	719	△273
減価償却費	2,170	2,225
賞与引当金の増減額(△は減少)	△586	△491
製品保証引当金の増減額(△は減少)	△20	△321
受取利息及び受取配当金	△297	△324
支払利息	162	300
雇用調整助成金	△81	—
特別退職金	—	966
固定資産処分損益(△は益)	△18	△131
投資有価証券売却損益(△は益)	△72	△265
売上債権の増減額(△は増加)	△3,912	△1,061
棚卸資産の増減額(△は増加)	△2,220	1,623
仕入債務の増減額(△は減少)	1,872	△343
その他	△464	135
小計	△2,749	2,036
利息及び配当金の受取額	281	324
利息の支払額	△156	△296
雇用調整助成金の受取額	93	—
特別退職金の支払額	—	△952
法人税等の支払額	△815	△699
営業活動によるキャッシュ・フロー	△3,346	411
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
定期預金の増減額(△は増加)	215	331
有形固定資産の取得による支出	△1,351	△1,445
有形固定資産の売却による収入	28	236
投資有価証券の取得による支出	△72	△80
投資有価証券の売却による収入	93	424
その他	△160	△330
投資活動によるキャッシュ・フロー	△1,246	△863
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
短期借入金の純増減額(△は減少)	2,064	△1,306
長期借入れによる収入	200	200
長期借入金の返済による支出	△1,371	△1,171
リース債務の返済による支出	△335	△333
自己株式の取得による支出	△102	△389
セール・アンド・リースバックによる収入	1,008	—
配当金の支払額	△287	△299
その他	△36	△49
財務活動によるキャッシュ・フロー	1,139	△3,349
現金及び現金同等物に係る換算差額	878	721
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△2,575	△3,079
現金及び現金同等物の期首残高	18,455	15,885
現金及び現金同等物の四半期末残高	15,880	12,805

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報)

I 前第3四半期連結累計期間(自 2022年4月1日 至 2022年12月31日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント				調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	日本	北米	アジア	合計		
売上高						
(1) 外部顧客への売上高	30,176	19,996	24,038	74,210	—	74,210
(2) セグメント間の内部売上高又は振替高	9,593	32	4,423	14,049	△14,049	—
計	39,769	20,029	28,461	88,260	△14,049	74,210
セグメント利益又は損失(△)	428	△2,062	1,231	△402	△169	△572

(注) 1. セグメント間取引消去によるものです。

2. セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業損失と調整を行っております。

II 当第3四半期連結累計期間(自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント				調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	日本	北米	アジア	合計		
売上高						
(1) 外部顧客への売上高	30,310	21,225	21,777	73,313	—	73,313
(2) セグメント間の内部売上高又は振替高	8,765	29	5,090	13,885	△13,885	—
計	39,076	21,255	26,867	87,198	△13,885	73,313
セグメント利益又は損失(△)	△399	△1,148	1,058	△489	279	△210

(注) 1. セグメント間取引消去によるものです。

2. セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業損失と調整を行っております。

(重要な後発事象)

該当事項はありません。